

令和8年度 品質方針書

令和8年度は、年頭に言いましたように、人材不足、物価の高騰、競争の激化の中、既存の枠組みの変化を見逃さず、新たな発想と勢いをもって変革に踏み出す年にしたいと思います。

ここ数年は、弊社にとって厳しい状況が続いていましたが、昨年度の受注額は、目標額を達成することができました。ご苦労様でした。

受注に波があっては、安定経営はできません。今年度も引き続き目標を達成することが重要です。

今年度の関係予算は暫定ですが、当初予算と補正予算を加えて6,942億円となり、昨年度の6,500億円に対し、442億円の増となるようです。

ただ、設計単価の上昇、物価の高騰等を考えれば、今年度の業務量が増えることは、難しい状況です。さらに受注競争の激化が予想されます。

よって弊社としては、業務管理・品質管理の徹底を図るとともに、社会情勢を見極め、新技術を習得し、更なる提案力を持って、顧客の信頼を得ることが重要です。

また弊社は、人材の確保、人材育成、技術力の向上を重要テーマとして取り組んでいます。特に、人材育成を限られた時間の中で、いかに効率よく遂行するかが大切です。

以上のことから、競争に打ち勝ち、信頼され、魅力ある会社を築くため、令和8年度品質方針を下記のように定めます。

令和8年度 品質方針

1. 人材確保と人材育成を遂行する。
2. 技術力向上により、業務管理・品質管理の徹底を図る。
3. 時制を見極め、新技術を身につけ、提案力を発揮する。

令和8年 3月10日

若鈴コンサルタンツ株式会社

代表取締役社長 吉田 伸宏

